会社の傍に十田でうどんを喰わすところがある。二ハイも喰うと牛日の腹の押えになるので、ときたま昼食替りにこれで済ます。

ここでA子さんが乳を呑ませていた。A子さんは現場動務で若い。二十四、五かな、赤ちゃんは良く肥えて可愛い。

私「これから寒くなるがお乳には困るでしょう」

A子「はー、あっちこっちと場所を見つけて呑ましています」

私「お乳の時間てありますか」

A子「えゝ午前と午後と四十分づつ」

傍に牛乳瓶がおいてある。お母さんが呑んでいるのだ。

私「落ちついて乳を呑ませる部屋を見つけるように、組合に云いましょう、寒くなると赤ちゃんが可哀想だ」

A子「お願いします、でもそんなことお願いして良いでしょうか…他にも困っている人がいます」

ボルル現場　母と子

三川　小代明夫

何か悪いことでも頼むようであった。

「支部長実はこういう娘だが」と谷端支部長をつかまえてうどん屋での話をした。

支部長「通勤電車の待合所の門の中にあるね、あそこは困って良いんだが」

支部長「調べて見よう、当人たちの希望通りしたい」

私はそれでその話は忘れていたが、昨夜会社帰りに大木さんと逢れになった。確か大木さんにも話があった訳である。

大体鉱山では女子従業員は少い、その上それに当てはまるような人は尚少いので、つい選抜勝ちになり、かくれるようにして授乳しているようだ、こんなことにも原因はあると思うが、未婚の女子も結婚したら会社を辞めることば

ていました。私はもうとうから乳離れしたが、それが一番悩みの種でした、私からも御礼を云います」と意外に強く感謝されたので私は面くらった。

話による労働部の吉田君が早速A子さんの現場に調査に行ったらしい、そして同じ職場の彼女たちが集めて話をまとめてくれということになり、大木さんにも話があった訳である。

大体鉱山では女子従業員は少い、その上それに当てはまるような人は尚少いので、つい選抜勝ちになり、かくれるようにして授乳しているようだ、こんなことにも原因はあると思うが、未婚の女子も結婚したら会社を辞めることば

かり考える、結婚しなくともある年齢に達したら辞めるものだと周囲も自分も考えている、悪い習慣だ。

翌日谷端支部長に「物凄く感謝していたよ、何でもこれ位上げてくれると良いな」と云うと

支部長「云って来さえすれば何でも取上げるんだが、会り来ないで来んね」と笑った。

結末はこうだ。会社との交渉も進み、職場の前の小さな部屋を改造してそこを授乳室に解放しようということになった。

安心して赤ちゃんがお乳を呑めて丸々と肥えるように、母と子をみんなでいたわりましょう。

荒尾にも革商連生る

労商提携で福利増進へ

労働者と商工業者との団結を強化して商工振興を図り、相互の生活安定と融和発展を期するために、さきに大牟田で誕生した大牟田革新商店運盟の後を受けて、荒尾市新商店運盟の育成の四項目を掲げ湯戸藤長の挨拶で式に入った。

坂田市長代理、櫛村経済委員長、田中荒地評会長、松尾三鉱労組厚生部長、大牟田革新商運会長からそれぞれ〇メッセージが贈られ、祝電披露、スローガン採択の後綱領を決定、規約審議に入った。

我々中小企業者は戦後十年、零細な資本の下に続出に立上り、消費経済の担当者として営々として国民に奉仕して来た。我々は国民生活の安定を祈念して平和な生活、即ち平和日本建設を念願して努力して来たのである。然るに我々の血税は国家防衛の名の下に、戦争目的に使用されんとしている。

特に今日、大企業のみが繁栄するし独占資本擁護政策のしわよせは、必然的に中小企業の倒産と零細化に拍車をかけている。

このときに当り、荒尾における革新的な商工業者が団結して、労働者、農漁民と密接なる提携の下に共同の利益を守りその福利を増進し経済的、社会的地位の向上を図ることを目標として堅固なる意志の下に運進することを宣言する。

この大会宣言を読み上げ万才を三唱して午後五時散会した。

なお役員は次のように決定した。

会長、江崎忠蔵　副会長、西山市三次。

なお各支部長及び理事は三十一日までに各地区ごとに選出して本部に報告することになっており、運盟参加店は現在まで二百三十八店となっている。

底力示す外来チーム

ソフト・ボール戦で賑う

秋空に熱球を飛ばしいま各地域やたつた。前年の優勝分会西原チーム会の応援の裡に晴れの優勝杯を手にした。

【三川】十月二十三日三川支部地域分会対抗ソフト・ボール大会は新港グランド、港務球場で四バーツに別れ、午前九時から試合を開始した。

参加三十一チームという出場チームを数え、支部始つて以来の盛況だつた。前年の優勝分会西原チーム

三区を見事に破り、仮装した同分

なお各チームとも分会長を交えた

七時十分荒林公園を発車した二十位も変動すると歓声が飛ぶ。諸富八合は朝もやの筑後路を佐世保へ橋を渡り米倉佐賀平野の秋色を満喫しながら歌声をひびかせ、リアーエンジンは快調。豊作の喜びで稲刈りに忙しい人々も腰を伸ばして、暫らくはこのチモに目を見張る。幸い前々日の雨で埃も少く音損、天山も指呼の間に旁観を見せる。

霧隠に落付いた佐賀を通り、温泉の武雄、陶器の有田と移り変る風景と名司会による車内歌合戦で何時の間にか長崎県へ進む。

早岐で観光案内書を配布され愈々佐世保市内へ入る、小高い山々に囲まれた谷間の市街を抜け西側の山弓張岳へ登りかゝる、蜘曲りも急坂を登る途中は右に左に佐世保市街と湾のパノラマが展ける。湾の背と山の緑と市街の近代的色彩が雄然と又醸何半模様に入組んで復雑な美しさを描いている。

中腹で全車が停止したので全員下車して途中の展望を充分楽しんでいたが、突然素晴らしい鐘の音が安をシリ目に旅学を理由に配給米の値上げか、それとも統制撤廃か

ともつて行こうとしている。

このため街頭へ飛出して統制撤廃反対の署名が集められたが、南国鹿児島を起点として出発した「米の統制撤廃反対自転車リレー」は各地区で集められた署名簿を集約して長途リレーする。二十九日、前のリレー地点高瀬を出発したリレー団が、午前十一時ごろ大牟田市役所前で大地鉄傘下単面から編成されたリレー団にバトンを渡した。この大牟田班は次の地点舟小の企図する米SA再軍備の進行のために農家経済や消費者の生活不反対の署名が集められた。

鹿児島を起点として出発した「米の統制撤廃反対自転車リレー」は各地区で集められた署名簿を集約して長途リレーする。二十九日、前のリレー地点高瀬を出発したリレー団が、午前十一時ごろ大牟田市役所前で大地鉄傘下単面から編成されたリレー団にバトンを渡した。この大牟田班は次の地点舟小の企図する米SA再軍備の進行のために農家経済や消費者の生活不安をシリ目に旅学を理由に配給米の値上げか、それとも統制撤廃か

署名簿を自転車リレー

米の統制撤廃反対へ

希望配給反対、生産地並に内地米十五日分配給せよ。黄変米配給反対。配給米の値上反対。米の統制撤廃絶対反対のもとに全食糧労組を中心とした労働団体、農民団体、婦人団体の声は高まつている。

今年の大豊作にもかゝわらず政府の企図する米SA再軍備の進行のために農家経済や消費者の生活不安をシリ目に旅学を理由に配給米の値上げか、それとも統制撤廃か

反対の署名が集められたが、南国鹿児島を起点として出発した「米の統制撤廃反対自転車リレー」は各地区で集められた署名簿を集約して長途リレーする。二十九日、前のリレー地点高瀬を出発したリレー団が、午前十一時ごろ大牟田市役所前で大地鉄傘下単面から編成されたリレー団にバトンを渡した。この大牟田班は次の地点舟小の企図する米SA再軍備の進行のために農家経済や消費者の生活不安をシリ目に旅学を理由に配給米の値上げか、それとも統制撤廃か

秋晴れの観光旅行

戰意高揚に一役（本所）

七時十分荒林公園を発車した二十位も変動すると歓声が飛ぶ。諸富八合は朝もやの筑後路を佐世保へ橋を渡り米倉佐賀平野の秋色を満喫しながら歌声をひびかせ、リアーエンジンは快調。豊作の喜びで稲刈りに忙しい人々も腰を伸ばして、暫らくはこのチモに目を見張る。幸い前々日の雨で埃も少く音損、天山も指呼の間に旁観を見せる。

霧隠に落付いた佐賀を通り、温泉の武雄、陶器の有田と移り変る風景と名司会による車内歌合戦で何時の間にか長崎県へ進む。

早岐で観光案内書を配布され愈々佐世保市内へ入る、小高い山々に囲まれた谷間の市街を抜け西側の山弓張岳へ登りかゝる、蜘曲りも急坂を登る途中は右に左に佐世保市街と湾のパノラマが展ける。湾の背と山の緑と市街の近代的色彩が雄然と又醸何半模様に入組んで復雑な美しさを描いている。

中腹で全車が停止したので全員下車して途中の展望を充分楽しんでいたが、突然素晴らしい鐘の音が

秋空にはずむ歓声

家族総出で楽しむ運動会

クスポーツ〇の秋を飾る小中学校の運動会は順を追つて気分も高潮し、赤、白、黄、青と各組の対抗戦に応援団も大張切りで、追ひつ追はれつの接戦には期せずして拍手のうず巻き起り〇シツカリ〇賀リレー〇共に手をとりあつて走る〇夫婦競走〇が展開される。

〇ガンバレ〇の声援に〇賀リレーは〇ボールをけつた瞬間白軍物席は大爆笑、和やかな雰囲気をかもしだし日頃の疲労の苦しさも忘れて、一日のさわやかな運動会も、午後二時一転して今度は景振り手振りも面白い主婦会員の踊りや〇ボールけがぬけて空高く飛上る等のユーモアたつぷりのレース等もあつて見事りゝではボールをけつた瞬間白軍は外野席に陣取つて中食、四側九十九盛を或は東南の港を市街を得意のカメラに収める者、遠望遠鏡をのぞく人土産物を買ひ漁るやら、藝者と一緒に踊るやら、歌うやら、飲むやら、やがてニュースカーの指示で乗車出発遠く五島、平戸、雲仙の山々に名残りをおしんで降る。市街から旧海軍の白亜建物の間を通り港岸壁にドツクに、水兵とアベツクと軍艦を見て通過しトンネルを抜けて水族館へ到着、同時に千百人も押寄せたので小さな水族館の周囲に沢山の人々を拡げていたタコもあ

寫真（上）優勝した三川小濱南チーム
（下）小濱南分会の應援団

実りの秋に絶好のスポーツシーズンを、踏み渡つた青空に三川支部隊列地域分会では山神祭行事の一端として十月三十日午前八時三十分から原万田グランドで運動会を行つた。いま迄鉱一本の運動会を行つた結果、選手偏重主義に陥りやすいとの批判を打破して、大衆が楽しむ行事とするため三川支部教宣部が細々検討した結果実施されたのである。先づ岩田地域分会長、谷端支部長の挨拶で幼年の競走から開始した。

「団結の力」の合唱に幕を閉じた。

× × ×

荒地評第一回評議員会は十月二十九日午後一時から荒尾市会議事堂で開かれたが、この会議で荒尾市労働会館建設委員の選出、建設計画や参院選挙対策、王名炭鉱労組支援、革新商店運盟への協力など盛沢の労働会館建設については、労働組合相互の連繋と発展を図り労働者の敵愾と慰安に資するため建設委員会を設置し、資金計画として総額七五〇万円、資金は県、市の補助金並びに使用者の寄附金及び労働者のカンパによつて充当する計画が立てられており、

○県　一五〇万円
○市　三〇〇万円
○使用者　六〇万円
○労働者　二四〇万円

とし、建設敷地は荒尾市役所周辺として、市より永久無償で借受ける。

また構造としては木造二階建モルタル塗亜鉛葺、建坪一五八坪が予想され、工事七四〇万円、雑工事一〇万円、設工は昭和三十二年四月、竣工は三十二年九月の計画が立てられている。

なおこの計画は金下各単産でそれぞれ計画期間を十一月の一ケ月間に設置し、資金計画として総額七五〇万円、資金は県、市の補助金並びに使用者の寄附金及び労働者のカンパによつて充当する代表者会議で審否を決定されることになつている。

○参院選挙対策については選挙対策委員会を設置して選挙に関する一切の権限を委任することになり、構成メンバーは各単産代表者一名となつた。

○王名炭鉱労組支援については、昨年八月頃より同炭鉱が事業不振に陥り、日産千六百トンの石炭が現在では五百トンの日産と○ガタ落ちしており、このため組合員の給料は遅欠配の状態にあるため、同労組に対する支援が決定された。

鉄帽の即時購入

労働部でスピード化

〇保安部ではこれ必ず鉄カブトを付けろというが、鉄カブトを二回目から買うとき、（月賦）人事係で証明を貰うのに二日も足を運ばなければならない、何んとか善処して欲しいゞと一組合員が三川支部労働部に訴へてきた。

労働部ではこれについて早速調査したところ、この問題では組合員の間で可成り、不満があり、善処して欲しいとの強い要望があるので、人事の証明発行の状態を調べたところ、副長以上の判が要るため即時出したいが出来ない状態であるということであつた。人事係と山の事務所はかなり離れており、また副長不在の場合もあり、それに出張者が出動前か帰り際で急いでいるため即時発行が非常に困難であることが明かになつた。そこで、鉱長、人事係長と交渉の結果、会社側も事務上の簡略を認めて即時発行することになつた。

右の事実は一見大したことでない様に思えるが、本社の経理会計と面倒な関係があり、なか〜かんたんに行かないものであつた。しかし、組合員の訴えが即時この様に解決されることは、同じ様な問題に悩んでいる人々に取つて福音であり、一見些細であるこの様な問題を解決して積み上げ、日常労働条件を改善して行くことは必要なことであると考へられている。

幻燈に大喜び

養老院慰問（四山五分会の主婦たち）

四山支部隔五分会主婦会では十月三十日の日曜日荒尾市の養老院の慰問を行つた。

なおこの主婦会の慰問行を聞いて地域分会からもこれと合せて幻燈機を組合から借りて養老院で映写会を催したがめつたにこういう機会に恵まれない老人たちは大はしやぎでこの幻燈会を楽しんだ。

従来この養老院慰問は度々行われているが、いままでは何時も大牟田の養老院だけを慰問しているので荒尾の方にはまだ慰問が行われていなかつたので、ぜひ荒尾の養老院にも行かなければと今度の慰問行となつたもの。

十月三十日の日曜日、私たち慰問隊が現在では五百トンの日産と○ガタ落ちしており、このため組合員の給料は遅欠配の状態にあるため、同労組に対する支援が決定された。

四山で落盤

井手氏重傷後死亡

十一月三日四山鉱六百メートル東十却排気道拡大で、午前七時四十分頃突然落盤、丁度現場巡回点検のため現場に到着した係員井手光太郎氏（五十才）は落盤の為下敷となり助骨々折、肺臓損傷、骨盤骨折などのため重傷を負い直ちに分院に運ばれ手当を受けたが午前九時四十五分死亡された。

原因及び対策については現在検討中である。

美術の秋

宮浦でデッサン会

宮浦支部では最近美術部が毎日鉱員クラブで石膏像を相手にせつせとデッサンに精出している。

今月十三、四日に開催される宮浦美術展や二十五日から開かれる三鉱美術展に備え愛好者が集つて、展示会に出品する作品の製作とデッサンをやるということで行われている会として練習を行つているが、将来は三川の美術部などと交流したいとの意向まで持つて行きたいと述べている。常一番者や三交替の人たちが作業を終えて一日の疲れも忘れて画筆に余念がなく、時間の経つのも忘れて午後八時近くになるまでも練習を行つている。

賠償について

政治局メモ（3）

政治局　酒井善倫

いのは国民である。フイリツピンが八億ドル、ビルマが二億五千万ドル、これだけでも十億五千万ドル、日本円の換算で二百億円になる、これを現在の日本人口約八千万人と見て五千二百五十円が、衆参院にはいつている老人も赤ん坊も角張らず入れて、一人当りの借金になつているということになる。

これにインドネシアに対するもの、或いはそれ以外にもまだ〜沢山協定をしなければならない国々があることを忘れてはならないし、賠償額の差はそれ〜あろうとは思うが、大した借金になるものである。

為政者が権力を乱用し戦争を始めても…

最前線であたら若き生命を散らすのは国民であり、銃弾砲にさらされたり、防空壕の中で飯も食わずにおびえおのかなければならないのは戦争の責任のない善良な老若男女である。

戦争が終れば又前項のような高価な犠牲を余儀なくされるのも国民である。

われ〜は賠償を低額にするように極力努めたいのである。国民の身銭もしかりである。

だからと云つて賠償が零に、なるということではなく、限度の問題であるということも知つている。

戦争を始めてからこんなことがあるから反対だといつてもおそいし、前線で弾丸に当つてから死ぬのはいやだといつても手おくれであるということをわれ〜はしみ〜と知らされた筈である。

今からでもおそくはない。人類永遠の平和を守るために一部特権階級の妨害をはねのけて、勇敢に発言もし、行動をも起して保守党の陰謀を粉砕すべきであると思う。

それは祖国のためにもまたなにでも、お疲れさんでもまた御苦労さんという言葉を使う人もあるだろうが、その部内〜で皆で決め、申合せた言葉で十分趣旨に添うことが出来れば、自的は達するわけで、自主的にならされたら、決して難しいことでもないであろう。

斯様なことで時に感覚に応じたものでなければ、これが実践は困難であるとともに、上層幹部の独善的政策が、下層鉱員の納得の行かぬもので、マツチしなければ、上下は離反し、溝は深く増大するのみである。云い替えれば尻切れトンボでこの後何事にしても、離間に進展し、亀裂、相剋が生ずることであろう組合役員がいつたようにわれわれ鉱員も成人したのであるから、ということはこのような点に根拠があるのではあるまいか。

（三川　中村辰次郎）

保安合言葉について

設置

御苦労さんという言葉を実施することは、最も権威のある保安会議で三川鉱では「御苦労さん」の言葉を使うことに決定されたのであるから、皆さんもそのつもりで履行していただきたいという意味のことであつた。御苦労さんというたつた一口に過ぎない言葉が、三歩子でも云える言葉がとうしてこのわれ〜に実践履行されないのであろうか、わが鉱ではこのような言葉を使つて実行しようとか、または最高機関で決定したのだから実施してもらわねばならぬとか、実施するため如何に大ゲサに宣伝ビラを撒げ、また節や太鼓を吹きならしたところで、納得のゆかぬことに踊る者もなかろう。

このように天降り式にもつてきたことが一つの原因ではなかろうか。斯様なことはあくまでも自主的に運営されるべきものであつて決して拘束されるものでないであろう。自主主義のあり方から推して、各部内毎に異つた方法でも結構だと思う。自分達のためであり、われ〜の身につけて実践されなければならないという意識をもたせることが最も肝要であり、そのような気持ちになり切つて始めてその表現が出来るであろう。他鉱が使つている言葉であろうが異つた言葉で御大事にとか、御安全施するため如何に大ゲサに宣伝

会議の最高機関で決定された保安規定だとか、規約というようなものでもあれば、これはあくまでもわれ〜鉱員として履行する義務と責任とがあるであろうが、保安合言葉の実行は、要は保安意識の鼓吹或は高揚するのが目的で、金然異つた性格のものである。

他鉱ではあのような言葉の表現によつて実施しているから、わが鉱ではこのような言葉を使つて実行しようとか、または最高機関で決定したのだから実施してもらわねばならぬとか、実施するため如何に大ゲサに宣伝

苦労さんという言葉を使う人もあるだろうが、その部内〜で皆で決め、申合せた言葉で十分趣旨に添うことが出来れば、目的は達するわけで、自主的にならされたら、決して難しいことでもないであろう。

斯様なことで時に感覚に応じたものでなければ、これが実践は困難であるとともに、上層幹部の独善的政策が、下層鉱員の納得の行かぬもので、マツチしなければ、上下は離反し、溝は深く増大するのみである。云い替えれば尻切れトンボでこの後何事にしても、離間に進展し、亀裂、相剋が生ずることであろう組合役員がいつたようにわれわれ鉱員も成人したのであるから、ということはこのような点に根拠があるのではあるまいか。

（三川　中村辰次郎）

十月の保安常会が先般開催されたのであるが、いつものような形で部内担当時坂保長から及書防止対策並びに経過報告があつた。その一つ二つの項目の中でこの後保安対策報告として、坑内における換気は保安合言葉に「御苦労さん」と応互に云い交して保安意識を高揚したいというのである。その実施について保安合言葉に御苦労さんと云う言葉を使つてもらうようになつていますが、皆さん方には未だに仲々実行が出来ていないようです。私達も努めてこちらの方から積極的に御苦労さんと呼びかけていますが、皆さん方からの返答に御苦労さんの言葉を聞いたことはありません。四ツ山鉱ではすでに御大事にという言葉で実行されています。この

ならぬ美しい花慰問に現場の人たちの気持を和らげて大いに歓迎された。

また浴場から休憩室に通ずる間は開降りにも困らぬようにしてあるとのことなど、これは組合が会社との交渉で実施させる運びになつたことなども聞き、みんなうなづき合つて喜びあつていた。

四山五分会主婦会

坑外見学と花慰問

荒尾二中校区
四山の主婦会

四山支部荒尾第二中学校区の外来主婦会では去る十月三十日午前十時から結成後はじめて四山鉱の坑外見学を兼ねて花慰問を行つたところ大きな浴場と乾燥場にはみんなその設備にびつくりして感嘆の声を発しており主人の作業衣の汚れの洗濯や乾燥を心配していた主婦には大きな喜びを与えていた。

また繰込場や職場や各現場（鳥居とか汽罐場など）には全部花を挿しつけて職場を飾り、浴場には浴槽の傍に一杯花を入れるなど、と挨拶で幼年の競走から開始した。

荒地評第一回評議員会は十月二十九日午後一時から荒尾市会議事堂で開かれたが、この会議で荒尾市労働会館建設委員の選出、建設計画や参院選挙対策、王名炭鉱労組支援、革新商店運盟への協力など盛沢の労働会館建設については、労働組合相互の連繋と発展を図り労働者の敵愾と慰安に資するため建設委員会を設置し、資金計画として総額七五〇万円、資金は県、市の補助金並びに使用者の寄附金及び労働者のカンパによつて充当する計画が立てられており、

○県　一五〇万円
○市　三〇〇万円
○使用者　六〇万円
○労働者　二四〇万円

とし、建設敷地は荒尾市役所周辺として、市より永久無償で借受ける。

また構造としては木造二階建モルタル塗亜鉛葺、建坪一五八坪が予想され、工事七四〇万円、雑工事一〇万円、設工は昭和三十二年四月、竣工は三十二年九月の計画が立てられている。

なおこの計画は金下各単産でそれぞれ計画期間を十一月の一ケ月間に設置し、資金計画として総額七五〇万円、資金は県、市の補助金並びに使用者の寄附金及び労働者のカンパによつて充当する代表者会議で審否を決定されることになつている。

○参院選挙対策については選挙対策委員会を設置して選挙に関する一切の権限を委任することになり、構成メンバーは各単産代表者一名となつた。

○王名炭鉱労組支援については、昨年八月頃より同炭鉱が事業不振に陥り、日産千六百トンの石炭が現在では五百トンの日産と○ガタ落ちしており、このため組合員の給料は遅欠配の状態にあるため、同労組に対する支援が決定された。

鉄帽の即時購入

労働部でスピード化

〇保安部ではこれ必ず鉄カブトを付けろというが、鉄カブトを二回目から買うとき、（月賦）人事係で証明を貰うのに二日も足を運ばなければならない、何んとか善処して欲しいゞと一組合員が三川支部労働部に訴へてきた。

労働部ではこれについて早速調査したところ、この問題では組合員の間で可成り、不満があり、善処して欲しいとの強い要望があるので、人事の証明発行の状態を調べたところ、副長以上の判が要るため即時出したいが出来ない状態であるということであつた。人事係と山の事務所はかなり離れており、また副長不在の場合もあり、それに出張者が出動前か帰り際で急いでいるため即時発行が非常に困難であることが明かになつた。そこで、鉱長、人事係長と交渉の結果、会社側も事務上の簡略を認めて即時発行することになつた。

右の事実は一見大したことでない様に思えるが、本社の経理会計と面倒な関係があり、なか〜かんたんに行かないものであつた。しかし、組合員の訴えが即時この様に解決されることは、同じ様な問題に悩んでいる人々に取つて福音であり、一見些細であるこの様な問題を解決して積み上げ、日常労働条件を改善して行くことは必要なことであると考へられている。

幻燈に大喜び

養老院慰問（四山五分会の主婦たち）

四山支部隔五分会主婦会では十月三十日の日曜日荒尾市の養老院の慰問を行つた。

なおこの主婦会の慰問行を聞いて地域分会からもこれと合せて幻燈機を組合から借りて養老院で映写会を催したがめつたにこういう機会に恵まれない老人たちは大はしやぎでこの幻燈会を楽しんだ。

従来この養老院慰問は度々行われているが、いままでは何時も大牟田の養老院だけを慰問しているので荒尾の方にはまだ慰問が行われていなかつたので、ぜひ荒尾の養老院にも行かなければと今度の慰問行となつたもの。

十月三十日の日曜日、私たち慰問隊が現在では五百トンの日産と○ガタ落ちしており、このため組合員の給料は遅欠配の状態にあるため、同労組に対する支援が決定された。

四山で落盤

井手氏重傷後死亡

十一月三日四山鉱六百メートル東十却排気道拡大で、午前七時四十分頃突然落盤、丁度現場巡回点検のため現場に到着した係員井手光太郎氏（五十才）は落盤の為下敷となり助骨々折、肺臓損傷、骨盤骨折などのため重傷を負い直ちに分院に運ばれ手当を受けたが午前九時四十五分死亡された。

原因及び対策については現在検討中である。

美術の秋

宮浦でデッサン会

宮浦支部では最近美術部が毎日鉱員クラブで石膏像を相手にせつせとデッサンに精出している。

今月十三、四日に開催される宮浦美術展や二十五日から開かれる三鉱美術展に備え愛好者が集つて、展示会に出品する作品の製作とデッサンをやるということで行われている会として練習を行つているが、将来は三川の美術部などと交流したいとの意向まで持つて行きたいと述べている。常一番者や三交替の人たちが作業を終えて一日の疲れも忘れて画筆に余念がなく、時間の経つのも忘れて午後八時近くになるまでも練習を行つている。

賠償について

政治局メモ（3）

政治局　酒井善倫

いのは国民である。フイリツピンが八億ドル、ビルマが二億五千万ドル、これだけでも十億五千万ドル、日本円の換算で二百億円になる、これを現在の日本人口約八千万人と見て五千二百五十円が、衆参院にはいつている老人も赤ん坊も角張らず入れて、一人当りの借金になつているということになる。

これにインドネシアに対するもの、或いはそれ以外にもまだ〜沢山協定をしなければならない国々があることを忘れてはならないし、賠償額の差はそれ〜あろうとは思うが、大した借金になるものである。

為政者が権力を乱用し戦争を始めても…

最前線であたら若き生命を散らすのは国民であり、銃弾砲にさらされたり、防空壕の中で飯も食わずにおびえおのかなければならないのは戦争の責任のない善良な老若男女である。

戦争が終れば又前項のような高価な犠牲を余儀なくされるのも国民である。

われ〜は賠償を低額にするように極力努めたいのである。国民の身銭もしかりである。

だからと云つて賠償が零に、なるということではなく、限度の問題であるということも知つている。

戦争を始めてからこんなことがあるから反対だといつてもおそいし、前線で弾丸に当つてから死ぬのはいやだといつても手おくれであるということをわれ〜はしみ〜と知らされた筈である。

今からでもおそくはない。人類永遠の平和を守るために一部特権階級の妨害をはねのけて、勇敢に発言もし、行動をも起して保守党の陰謀を粉砕すべきであると思う。

それは祖国のためにもまたなにでも、お疲れさんでもまた御苦労さんという言葉を使う人もあるだろうが、その部内〜で皆で決め、申合せた言葉で十分趣旨に添うことが出来れば、目的は達するわけで、自主的にならされたら、決して難しいことでもないであろう。

斯様なことで時に感覚に応じたものでなければ、これが実践は困難であるとともに、上層幹部の独善的政策が、下層鉱員の納得の行かぬもので、マツチしなければ、上下は離反し、溝は深く増大するのみである。云い替えれば尻切れトンボでこの後何事にしても、離間に進展し、亀裂、相剋が生ずることであろう組合役員がいつたようにわれわれ鉱員も成人したのであるから、ということはこのような点に根拠があるのではあるまいか。

（三川　中村辰次郎）

文化祭に出演

宮浦支部文砂地域分会、主婦会では十一月三日から四日間、労働会館で行われている文化祭に「原爆許すまじ」の演劇を上演して好評を受けた。

「すつとんとん節」

宮浦　高椋龍生

一、すつとん〜すつとん〜で
働いて　すつとん〜すつとん
とんで持つていかん　いまさら
泉坑夫やめられず　借金つくる
が関の山　すつとん〜すつと
んとん
二、すつとん〜すつとん〜で
目をむいて　血肉を吸い取ると
やめて　弱い味方にいつぺん
は　なつた気持だで　蹴きばれ
すつとん〜すつとん〜
三、すつとん〜すつとん〜で
がまだして　いつも財布は腹下
し　これに砂糖ないものか　発
明でもすりやはろう酷げ　すつと
んとんすつとん〜
四、すつとん〜すつとん〜と
手をたゝく　腹いつぱいにお茶
のんで　みんなうとうて酒のん
だ　つもりでどんおやんさわぎ
する　すつとん〜すつとんと
ん